

総合福祉センター事業評価表 障害者福祉センター事業分

項目	区分 (仕様 1、自主 2)	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和6年度の実施状況		令和7年度の実施状況		前年比		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R6年度	R7年度							
								実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	
社会生活適応訓練	1	がんばろう会 ◇主に知的障害者対象 ・日常生活訓練 ・家事訓練 ・外出訓練	48	毎週月曜	・自立して生活ができるよう、自主性を尊重。 ・利用者同士の話し合いにより活動内容を決めて実施。 ・レクリエーションを交えながら活動することで、仲間づくりや社会ルールを身に付ける。 ・買物に出掛けたり、簡単に出来るおやつや昼食作りをする事で、生活する力を身につける。 ・屋外活動を体験をする事で、社会ルールを学ぶ。	13	14	42	295	42	331	0	36	①実施回数は変化が無かったが、利用者が1名増えた。一般就労に通っている利用者もあり、会社が休みの日に参加されました。 ②毎年行っている老人センターとの合同発表会では、ハンドベルに加え、リズム体操で習得したダンスを披露しました。観客にとっても好評で利用者のモチベーション向上に繋がりました。(9/8) ③社会見学は、オザワモザイクワークスに伺って各自でオリジナルのタイル製品を作成しました。作成を通じて見聞を深め地場産業に触れることができました。(11/17) 「ふれあいアートステーションぎふ」で開催されていた作品展に見学へ行きました。障がい者の作成した芸術作品に触れ、感受性を養ったり気分転換を図る機会にできました。(3/16)。 ④令和7年度も炒飯やポテトサラダ、ケーキやコーヒーゼリー作りを実施しました。各担当を決め、利用者自身で道具を準備し仲間と一緒に調理して食べる楽しみを味わうことができました。
	1	かがやき ◇主に視覚障害者対象 ・日常生活訓練 ・家事訓練 ・外出訓練	24	第2・4水曜	・仲間と一緒に出来る事の楽しさを知る。	13	13	25	134	23	182	△ 2	48	①月2回の開催が問題なく実施できました。5月以降に女性利用者も復帰しました。新たに利用者が3名増えました。 ②日中の活動は、歩行訓練や気分転換も兼ねてカラオケボックスに行きました(8/13)。 ③外出は、利用者同士で話し合いの上で場所を決定しました。 グリーンピア春日井は快適な陽気で過ごしやすく、自然の音や匂いを感じることができました(4/9)。 イオン土岐では、ボランティアと一緒に各自で買い物や食事を楽しみました(10/8)。 ④令和7年度も多くのボランティアに協力頂き、活動の幅を広げることができました。
	1	ふれあい ◇主に重度心身障害者対象 ・日常生活訓練 ・家事訓練 ・外出訓練 ・音楽療法	48	第1～4木曜 午前	・意欲と能力に応じて生活を送れるよう支援する。 ・自立支援や仲間作りをする。	13	12	46	272	49	267	3	△ 5	①1月末に利用者が市外の施設に入所したため、利用者が1名減りました。 ②活動内容は、ボッチャやバターゴルフ等のスポーツ・レクリエーション・作品作りやゲームを楽しみました。 ③外出事業として、「エアポートウォーク名古屋」に行きました。間近で飛行機が見られて迫力があり、大変喜ばれました。フードコートで利用者同士の談笑も見られました(10/30)。 ④凸凹夏祭り(7/24)や凸凹運動会(9/25)、花餅作り(12/25)など多世代交流事業も参加し、高齢者や乳幼児親子と触れ合うことができました。
	小計			120				113回	701人	114回	780人	1回	79人	

項目	区分 (仕様 1、自主 2)	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和6年度の実施状況		令和7年度の実施状況		前年比		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R6年度	R7年度							
						実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)			
創作活動	1	俳句教室 ・講師の指導により実施	24	第1・3火曜 午前	・自分の気持ちを俳句で表現することにより自分を見つめ直す事を目的とする。	12	13	23	81	23	64	0	△ 17	①利用者自身が考えた俳句を講師やボランティアと一緒に添削・推敲しています。講師の指導が分かりやすく好評です。 ②作品応募では、伊藤園が主催する作品コンクールで1名が佳作に選ばれました。また、美濃加茂市文芸祭で1名が入選し、多治見市文芸祭でも1名が奨励賞に選ばれました。 ③ボランティアの協力もあり、滞りなく実施できています。課題として、新たな利用者の獲得が挙げられます。
	1	絵手紙 ・講師の指導により実施	12	第4火曜 午後	・自分の作品を作るとともに、他の参加者の作品と比較し交流を深める。	12	13	12	49	11	42	△ 1	△ 7	①令和7年度から講師が代わりました。毎回、季節に応じた題材を準備され、利用者の個性を尊重し優しい言葉掛けで利用者から好評です。 ②当センター主催の絵手紙コンテストを実施し、教室利用者2名がそれぞれ金賞と会長賞を受賞されました。
	1	切り絵	24	第1・3水曜 午前	・細かい作業をする事で指先のリハビリにつながる。 ・完成した時の喜びを期待する。	12	12	23	94	24	83	1	△ 11	①講師のいない教室のため、参加者同士で切り方や色の配色等を相談しながら取り組むことができました。 課題として、新たな利用者の獲得が挙げられます。令和8年度以降は様々な媒体を活用し、さらにPRしていく方針です。 ②教室利用者1名が作品をマーサ21「ふれあい作品展」に出展し、知事賞に選出されました。
	1	サロン	12	第2火曜 午後	・簡単な おやつ作りや、軽スポーツ・買物等誰でも参加でき、仲間と一緒に楽しむ。	11	12	11	59	12	62	1	3	①新たに利用者が1名増えました。 ②家事訓練ではコーヒーゼリーづくりを実施しました。仲間と一緒におやつを作って食べることで協調性を高める機会にもなりました。 ③活動内容は原則利用者同士の話し合いで決まり、虎渓公園や定光寺公園を散策したり、喫茶店に行き利用者同士の交流を楽しみました。
	1	己書 ・講師の指導により実施	12	第3火曜 午後	・講師の指導のもと、自由に筆を走らせ独創性を活かし、自分だけの書・読める絵を制作する。	13	12	12	68	11	51	△ 1	△ 17	①新たに利用者が2名増えました。筆ペンを自由に走らせて文字と一緒に絵も描きました。 題材は同じでも利用者の個性が作品に表れており、見ても楽しめる内容となりました。己の書、自分らしい作品を作れるということが人気の教室です。
	1	ペン習字 ・講師の指導により実施	24	第1木曜 午後	・講師の指導のもと、文字の成り立ちを正しく学び、綺麗な文字が書けるようにする。	13	12	21	47	23	40	2	△ 7	①最終的に利用者が2名増えましたが、それまでは利用者の長期休み等も続き、1名のみの参加の日もあったため、延べ人数の減少に繋がりました。 ②少人数のため、講師と相談しながらバランスの良い字の書き方の練習をしたり、作品の用紙を変更する等して集中して取り組んでもらうことができました。 ③課題として、新たな利用者の獲得が挙げられます。

項目	区分 (仕様 1、自主 2)	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和6年度の実施状況		令和7年度の実施状況		前年比		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R6年度	R7年度							
								実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	
	1	自主活動日 ・自由来館者含む	24	第1・3金曜 午後	・誰でも自由に来館し、他の利用者と交流をはかりながら、各自の活動に取り組む。	13	13	42	119	53	139	11	20	①令和6年度と比較し、令和7年度は利用者の人数は変わりませんでしたが、実施回数が増えたため延べ人数の増加に繋がりました。 ②個人で切り絵や作品作り等、制作テーマを決めて自主的に集中して取り組まれていました。 ③センターで集中して取り組めると利用者から好評でした。
	小計		132					144回	517人	157回	481人	13回	-36人	
スポーツ・レクリエーション	1	がんばろう会 ◇主に知的障害者対象 ・スポーツ活動	12	毎週月曜日 (第2月曜 午後を除く)	・健康の維持増進と身体機能の向上、社会性や協調性を養う。	13	13	14	56	17	80	3	24	①ビーンボーリングや風船バレー、ゴルフ、eスポーツ等、利用者同士で楽しみながら体を動かして交流することができました。 チームワークを重視することで社会性や協調性を身に付けることができました。
	1	がんばろう会 ◇主に知的障害者対象 ・リズム体操 ・講師の指導により実施	12	第2月曜 午後	・身体を使ってエネルギーを発散する。 ・仲間と同じ目的に向かって行動する。 ・発表の機会を設けて、達成感を味わう。	13	12	13	51	12	50	△ 1	△ 1	①講師の指導のもと、音楽に合わせて体を動かしました。 ②活動内容は前半は軽いリズム体操を行い、後半は9月の教室発表会(嵐の曲)に向けてダンスを練習しました。 本番では利用者は緊張した面持ちでしたが、練習の成果を発揮されて達成感を感じている様子でした。
	1	サウンドテーブルテニス ◇主に視覚障害者対象	12	第4水曜 午前	・視覚障害者の方にとって楽しみにしているスポーツであり、仲間と楽しむ。	13	12	12	45	11	59	△ 1	14	①最終的に利用者が3名増えたことで、延べ人数の増加に繋がりました。 ②ボランティアの方と連携して実施できており、利用者の体力増進に繋がりました。
	1	かがやき ◇主に視覚障害者対象 ・音楽療法 ・講師の指導により実施	12	第4水曜 午後	・音楽を楽しみながら、嚙下や身体の機能向上を図る。	12	12	12	37	12	64	0	27	①最終的に利用者が3名増えた影響で、延べ人数の増加に繋がりました。 ②声に出して歌ったり、楽器を使用して音楽に浸ることによって利用者から喜びの声が上がりました。
	1	3B体操 ・講師の指導により実施	24	第2・4火曜 午前	・楽しく運動機能の充実を図る。	12	12	23	96	23	105	0	9	①新たに利用者が2名増えた影響で延べ人数の増加に繋がりました。 ②講師の指導の下、3Bグッズ(ベルト・ベル・ボール)を使用して体操を実施しました。
	1	ボッチャ	12	第1金曜 午前	・楽しみながら身体を動かし運動不足解消と身体機能維持を図る。また、パラリンピックの種目の普及・促進を図る。	11	13	10	66	11	104	1	38	①障がいの種別関係なく参加することができ、利用者は楽しみながら体を動かすことができました。 ②登録人数が新たに4名増えたため、延べ人数の大幅な増加に繋がりました。非常に人気の高い教室です。

項目	区分 (仕様 1、自主 2)	具体的内容	目標・ねらい		年度評価		令和6年度の実施状況		令和7年度の実施状況		前年比		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
					R6年度	R7年度								
							実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)		
	1	風船バレー	12	第3金曜 午前	・楽しみながら身体を 動かし運動不足の 解消と身体機能の 維持を図る。	12	12	11	30	11	75	0	45	①新たに利用者が4名増えたため、延べ人数の増加に繋がりました。 ②大きな風船を使用したバレーボールで、2チームに分かれて対決をしたり、円になってパスを繋いだりしています。和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく取り組めている様子です。
	1	軽体操 ・機能訓練 ・講師の指導により実施	24	第1・3水曜 午後	・講師の指導のもと 専門的に身体機能 の維持を図る。	12	12	22	62	24	121	2	59	①新たに利用者が3名増えたため、延べ人数の増加に繋がりました。 ②身体ツボを押ししたり、音楽に合わせて楽しく体を動かしています。最近2人1組のペアになりリズムダンスを行っています。一つ一つの動作を覚えることに必死ですが、一生懸命に取り組んでいます。
	1	音楽療法 ・講師の指導により実施	12	第1火曜 午後	・精神的安定と嚥下 機能の向上を図る。	11	12	12	37	11	62	△ 1	25	①新たに利用者が6名増えたため、延べ人数の増加に繋がりました。 ②利用者の要望に応じて、音楽に合わせてハンドベル等の楽器を使用してリズムを取りながら歌ったり、手や足を動かしたりしました。 また、各自のリクエスト曲を聴く時間もありました。
	1	ヨガ教室（マット） ・講師の指導により実施	24	第2・4金曜 午後	・自分に合った動きと 呼吸により、身体機能 の維持と精神の安定を 図る。	12	11	23	132	18	121	△ 5	△ 11	①新たに利用者が2名増えましたが、講師の都合(体調不良)で教室の開催が減った分、延べ人数の減少に繋がりました。 ②ヨガマットを敷いて寝転んで体を伸ばしたり、時折リラックスしてヨガを楽しめました。
	小計		156					152回	612人	150回	841人	-2回	229人	
更生相談	1	障がい者にかかる相談全般		随時	・身体状況、生活状況、 福祉制度等の相談や 介護方法の助言を 行う。	13	13	随時	28	随時	26	随時	△ 2	①利用者以外の相談は、精神障害についての相談がほぼ全体を占めている状態で、相談内容によってはパンフレットなどを送付して利用や支援に繋げるようにしました。 相談内容によっては市内の障害者支援機関に繋がっています。
	小計		0					-	28人	-	26人	-	-2人	
リハビリ指導	1	リハビリ指導	48	毎週金曜 午前	・身体機能の保持、 機能回復を支援する。	13	10	28	128	11	44	△ 17	△ 84	①講師の都合で欠席の期間が長い時期があり、実施回数の減少と延べ人数の減少に繋がりました。 ②カイロプラクティックをされている方にもお願いしています。施術として利用者にもみほぐしを実施しながら、日常生活動作の注意点等の指導をしています。 ②リハビリ講師の確保が難しい状況です。ここに計上するのは上記のみみほぐしですが、軽体操や3B・音楽療法・マットヨガ等、各教室での指導が身体機能や嚥下機能の維持を目的としていてリハビリに繋がっています。
	小計		48					28回	128人	11回	44人	-17回	-84人	

項目	区分 (仕様 1、自主 2)	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和6年度の実施状況		令和7年度の実施状況		前年比		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R6年度	R7年度							
								実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	
送迎サービス	1	送迎サービス		随時	・通所が困難な方を対象とし、自宅までの送迎を行う。	13	14	随時	2,064	随時	2,517	随時	453	①教室の参加者で自力または家族送迎が困難な方に送迎サービスを実施しました。 ②利用者数増加の為、送迎者数の増加に繋がりました。 ③現状、利用者の多い教室は送迎車に乗れない状況になる可能性もあるため、今後のサービスについては慎重に検討をしていく方針です。
	小計		0					-	2064人	-	2517人	-	453人	
その他	1	①障がい者レクリエーション交流会	1	7月	・誰でも参加できるレクリエーションなどで、障がい者、介護者、ボランティアの交流を図る。	13	14	1	56	1	78	0	22	①令和6年度に引き続き、レクリエーション交流会を実施しました。ボランティア慰問団体であるキッタグリーンウィングスによるギター演奏は、歌声と観客を巻き込んだ演奏が好評でした。あとは、ふれあいクラブのメンバーが万博ソング合唱をして、会場の方と一緒に振り付けもしました。 ②参加人数に関しては、令和6年度と比較して増加しました。
	1	①単発教室	2	随時	・通常のセンター利用者だけではなく、広く市内全体に公募し利用者拡大を図る。	15	15	2	12	2	17	0	5	①令和6年度同様、単発教室を2回実施しました。令和7年度は若干参加者が増加しました。 ②7月に実施したアロマハンドトリートメント講座は単発に終わりましたが、普段体験出来ない内容で利用者は満足されていました。また、3月に実施したポッチャで交流は、利用者が太平児童センターの小学生と個人戦で対決したり、混合チームを作って対戦する等、楽しく交流して多世代の交流に繋げることが出来ました。
	1	①季節行事	随時	随時	・伝統、文化の継承	13	14	5	106	5	120	0	14	①多世代交流として凸凹夏祭り、凸凹運動会、花もち作り、新春伝承遊び、節分豆まきなど季節的行事を年間を通じて楽しむことができました。 ②令和7年度も児童センター・老人センターの利用者と実際に交流して行事を楽しみました。
	1	②福祉体験、地域交流事業	随時	随時	①福祉体験 ・福祉体験、福祉講座を行う事により、障がい者への理解を深めてもらう。 ②地域交流事業 ・障害者福祉センターの幅広い周知	15	12	10	493	6	318	△ 4	△ 175	①車椅子体験の対応件数が、令和6年度と比較して減少したため、延べ人数の減少に繋がりました。 ②各作品展へ出展することにより障害者福祉センターの認知度の上昇に繋がりました。
	1	③ボランティア活動の支援	随時	随時	・教室の運営を円滑にするため、ボランティアを募集する。活動時の不慮な事故や物の破損などに備えてボランティア保険への加入を推奨する。		15							①教室の運営を円滑にするため、総合福祉センター内にボランティア募集の記事を掲示して周知を図った。現在、11名のボランティアがそれぞれ各教室の運営のサポートをして頂いている。長い期間継続されており、教室運営において活気が生まれている。 ②ボランティア保険への加入を推奨し、不慮な事故や物の破損した場合に備えている。

項目	区分 (仕様 1、自主 2)	具体的内容	目標・ねらい			年度評価		令和6年度の実施状況		令和7年度の実施状況		前年比		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
						R6年度	R7年度							
								実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	
	1	④福祉用具の貸出し	随時	随時	・障害者福祉センターにある物品を、必要に応じて貸し出す。									・令和6年、令和7年度ともに実績無し。
	1	⑤研修会・講習会	1	随時	・通常のセンター利用者だけではなく、広く市内全体に公募し利用者拡大を図る。		14			1	15	1	15	①令和7年度は利用者と市内在住の一般の方を対象に実施しました。聴覚障がい者(当事者)を講師として依頼し、配慮すべきことやどんなことに苦労されているか、毎日どういった心がけで生活されているのかを知って聴覚障がい者に対する理解を深めることを目的としました。隣の人と読唇術に関するゲームを取り入れて、口の形が同じ言葉は読み取りづらいことを学ぶ機会となりました。
総合評価書 1(運営・利用状況)-(2)(市の事業の企画・運営・実施事業(仕様書内))点数							12.69							

項目	区分 (仕様 1、自主 2)	具体的内容	目標・ねらい		年度評価		令和6年度の実施状況		令和7年度の実施状況		前年比		取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
					R6年度	R7年度	実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)	実施回数 (回)	参加延べ人数 (人)		
自主事業	2	絵手紙コンテスト	1	3月	・文化芸術活動を通して障がい者の個性と能力の発揮及び社会参加の促進を目的とするコンテスト。	15	15	1	56	1	49	0	△ 7	①計49名の方から応募がありました。5回目の開催で、令和6年度と比較し、若干応募が減少しました。 ②絵手紙コンテストの審査会后、総合福祉センターの1階で応募者全員の作品展示を実施しました。多くの方が足をとめて見学し、気に入った作品に投票してもらいました。 ③次年度も実施予定ですが、実施時期を検討中です。また、PRする事業所も検討し、社協のフェイスブックやInstagramに掲載したりして作品の応募者を増やします。
	2	交流事業	随時	随時	・複合施設の利点を活かすとともに、社協が運営する他施設との交流を図る。	14	13	10	269	10	224	0	△ 45	①子どもたちと交流して楽しい時間を過ごすことを目的に、池田保育園と交流事業を実施しました。 ②発表会や作品展などを交流事業で行う事で多世代との交流ができました。
	その他小計(仕様+自主)						18回	667人	15回	548人	-3回	-119人		
総合評価書 1(運営・利用状況)-(3)(自主事業の企画・運営・実施状況)点数							14							

【留意事項】

1. 「区分欄」は、指定管理者の協定書・仕様書で定められた事業は「1」、協定書等がない自主事業は「2」を記入。
2. 新規事業、廃止事業については、実施事業の項目を適宜斜線とする。